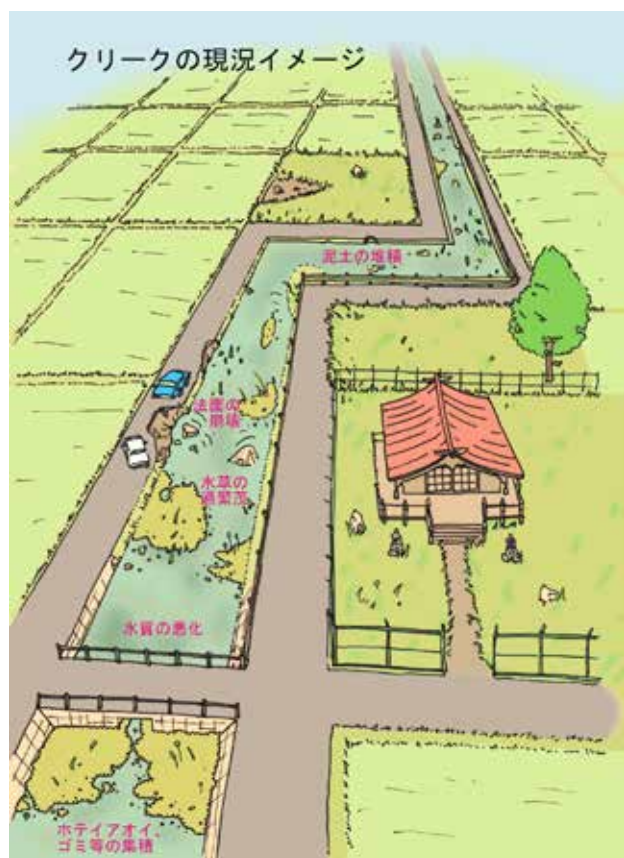


環境に配慮したクリーク整備のご案内

筑後平野や佐賀平野では、広範囲に水田地帯が広がり、稲作に必要な水を確保するため、用水機能と貯水機能を兼ね備えたクリークが発達してきました。こうしたクリークは、水辺にくらす生きものにとって、重要な生息場となる一方で、法面の崩壊や用排水施設の老朽化等により、防災機能の保全や生産性の向上のための整備が求められています。

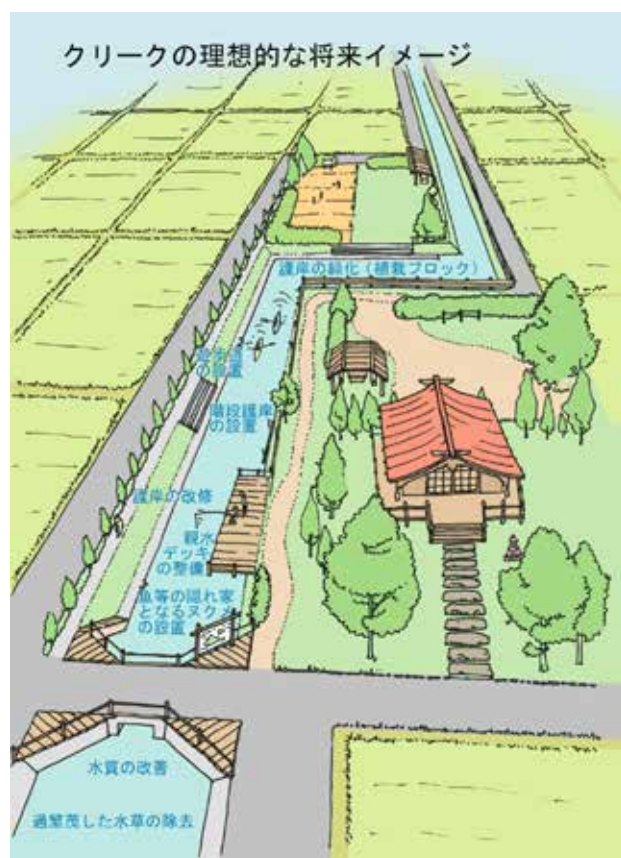
環境保全に関する国民の関心が高まるなか、土地改良法においても、事業実施の原則として環境への配慮や、住民参加が位置づけられています。

当協会には、農業農村整備や生態系、住民参加について、幅広い知識と経験を持ったスタッフが多数在籍しています。クリークにおける農地防災事業や施設機能保全事業等に際し、生物、水質、景観、住民意向等を調べ、防災機能や農業生産性の向上を図りながら、環境配慮方針や保全の検討などをお手伝いします。



整備前

- ・法面崩壊や泥土堆積による防災機能の低下
- ・用排水施設の老朽化
- ・水質の悪化や親水性の低下
- ・外来植物等による生態系の攪乱 他

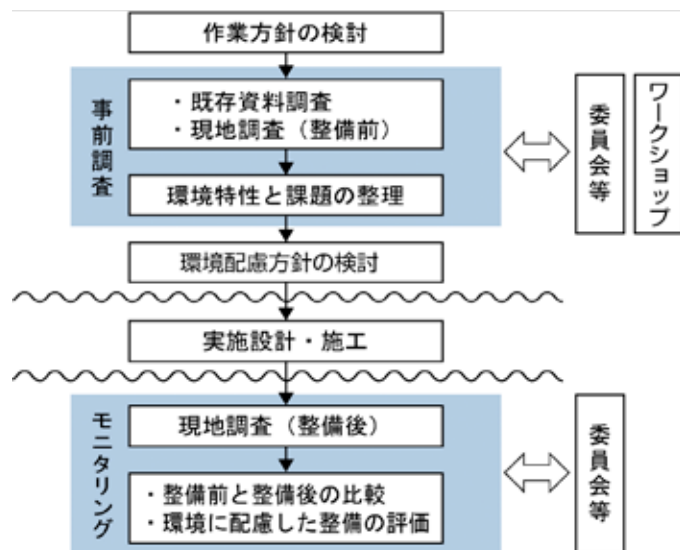


整備後

- ・護岸改修や断面確保による防災機能の確保
- ・用排水機能など農業生産性の向上
- ・水質の改善と親水性の向上
- ・生物の生息・生育環境や景観への配慮 他

■ 業務の手順

業務の手順例



■ 現地調査

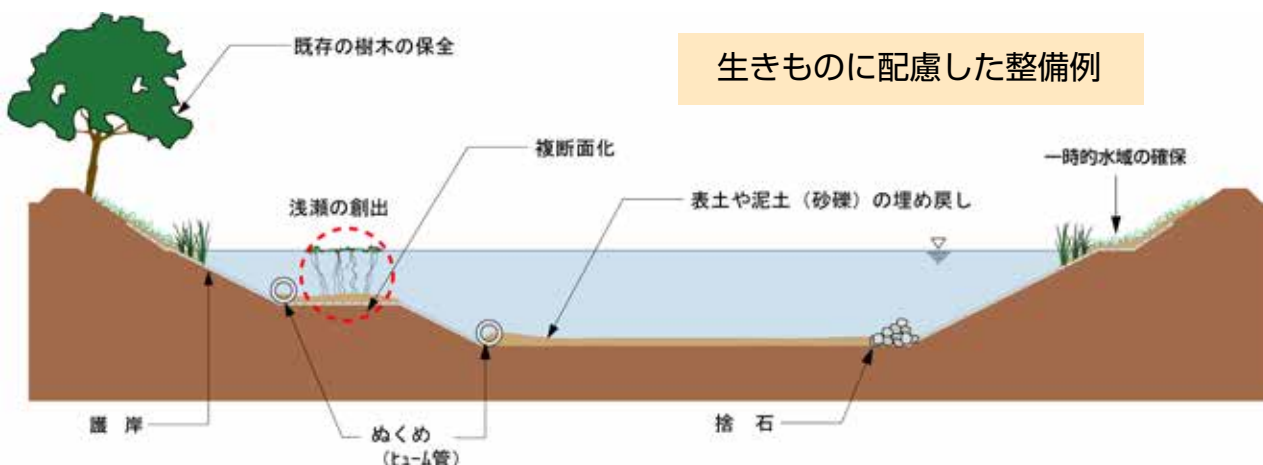
- ・ 経験豊富な専門スタッフによる動植物や水質等の調査

■ 住民意向の把握

- ・ 意見交換会、ワークショップ等の開催・運営



■ 環境に配慮した工法の検討



■ クリークにおける環境配慮業務の実績

- ・ 筑後川下流農業水利事業クリーク水路環境調査
- ・ 県営クリーク防災機能保全対策事業（千代田中央、市の江東部、川副、諸富、天建寺、東津・寄人）
- ・ 県営地域用水環境整備事業直島地区
- ・ 県営地盤対策事業佐賀中部地区
- ・ 生息環境向上技術検討業務（佐賀東部地区）
- ・ 筑後川下流左岸農地防災事業環境調査計画検討業務
- ・ 筑後川下流右岸地区環境配慮計画作成業務・環境調査業務・環境調査検討業務



一般財団法人

九州環境管理協会

〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1

TEL 092-662-0410(代表) 092-662-0446(陸圏生物課)

FAX 092-662-0411(代表) 092-662-0424(陸圏生物課)

e-mail:syougai@keea.or.jp http://www.keea.or.jp

調査・計画担当 : 環境部 陸圏生物課

料金・見積担当 : 総務部 渉外課